

2 - 2 東北地方南部の上下変動

Vertical Movements in Southern Tohoku District

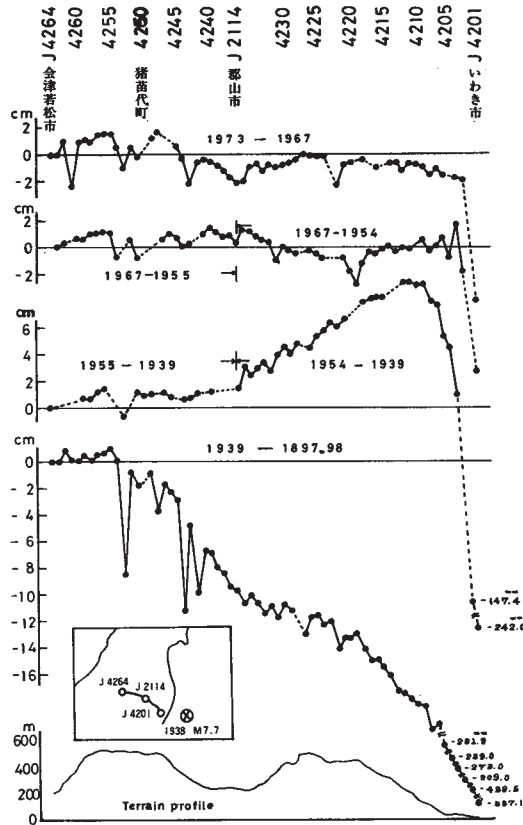
国土地理院測地部
Geodetic Division,
Geographical Survey Institute

東北地方において、国土地理院が1973年に実施した一等水準測量のうち、会津若松市～いわき市、高崎市～会津若松市、水戸市～岩沼市間の各路線における上下変動について報告する。

第1図は会津若松市～いわき市間の上下変動である。この路線中各期間を通じ、いわき市付近は異常な沈下を示しているが（第3図でも同じ）、これは炭鉱および温泉等による地下水の汲出による地盤沈下と思われる。1897, 8年～1939年に見られる、猪苗代町付近よりいわき市までの約20 cmの沈下は、1938年福島県東方沖地震（M: 7.7）があり、また下段の地形断面図と対応するようでもあるが原因はつかめない。1939年～1954, 5年では、この傾向が逆転し隆起している。1954, 5年～1967年、1967年～1973年では、大きな変化はないようである。

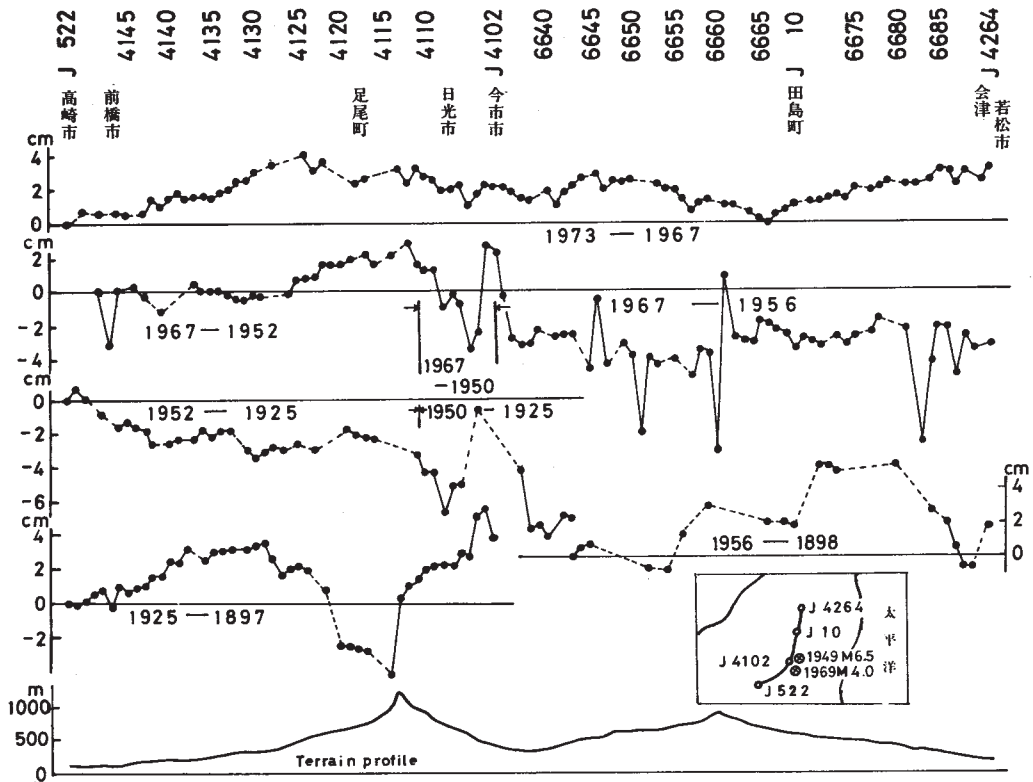
高崎市～会津若松市間の上下変動を第2図に示す。この路線中、1925年～1950年、1950, 6年～1967年の今市付近の隆起は、1949年今市地震（M: 6.5）の影響によるものであろう。1967年～1973年では足尾、会津若松において隆起の傾向がある。

水戸市～岩沼市間の上下変動を第3図に示す。いわき市付近の沈下は、第1図において説明したとおりであり、これを除けば、1898年～1933年、1933年～1953年においては特別な変動は見られない。1953年～1967年には岩沼市において約20 cm沈下した。



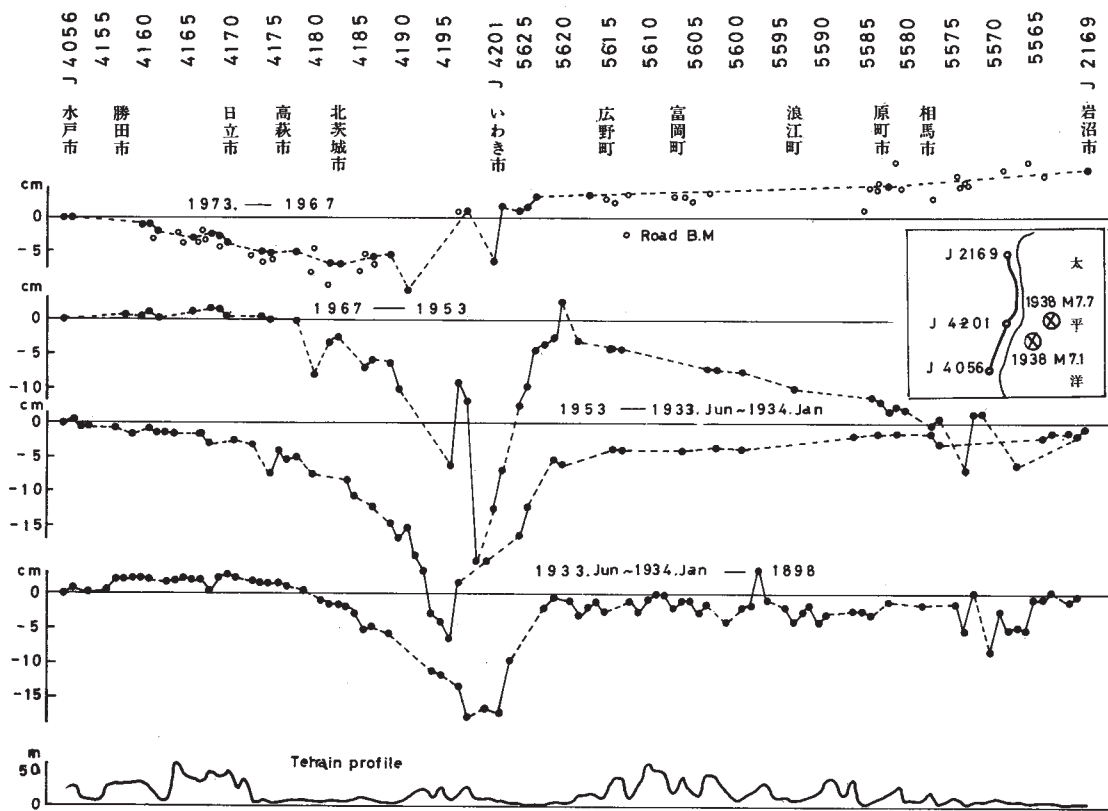
第1図 会津若松市-いわき市間の上下変動

Fig. 1 Vertical movements between Aizu-wakamatsu and Iwaki.



第2図 高崎市-会津若松市間の上下変動

Fig. 2 Vertical movements between Takasaki and Aizu-wakamatsu.



第3図 水戸市-岩沼市間の上下変動

Fig. 3 Vertical movements between Mito and Iwanuma.